



TOKYO ROPPONGI ROTARY CLUB

東京六本木ロータリークラブ



WEEKLY REPORT

生きること活かすこと

東京六本木ロータリークラブ会長

2014年3月10日発行 第387号

2013-2014年度 No. 27



本日のプログラム

平成26年3月10日
卓話『レストランキャンティについて』
有限会社 春日商會 代表取締役社長
(屋号:レストランキャンティ)
川添 隆太郎 様

プロフィール

1972年(S47年) 3月生まれ
 1994年 玉川大学農学部卒業
 同年 株式会社東急ホテルチェーン入社

1996年 株式会社東急ホテルチェーン退社
 同年 有限会社春日商會入社
 2010年 先代の他界により有限会社春日商會
 の代表取締役社長に就任



クラブからのお知らせ [3月3日例会]

● 平松会長挨拶

27、28の両日に亘って開催された国際ロータリー第2750地区の地区大会ご参加の皆様、ご苦労様でした。私は地区大会にフルに参加して、地区大会の式次第等を大いに参考にして、来る10周年記念式典のプランを練り上げていく方向性が見えてきました。また、地区大会の基調講演を田中作次RI直前会長が「平和」という題目でお務めになっていました。会長職を、職業奉仕等のロータリアン魂を込めて全うされたご様子をうかがい知ることができました。田中様の講演を拝聴して、私どもの記念式典基調講演でお話し頂きたい内容を、具体的に詰めるイメージを獲得することができました。近いうちにお話し頂きたい内容を固めて、田中様にお願いしようと考えています。

地区大会で長寿会員に記念品が贈呈されました。

- ・大橋寛治さん
- ・隅田幸男さん
- ・深田 宏さん
- ・小竹直隆さん
- (例会は欠席)



● 渡辺幹事報告

- ・2月26日、27日の地区大会が無事に終わりました。例年と勝手の違うことが多く、何かとご不便をおかけしたのではと危惧しておりますが、ご参加頂きました皆様には感謝申し上げます。地区大会にて、財団より大口寄付者への感謝の報告がございました。当クラブからは、平松会長、松村会員です。
- ・本日は、例会終了後理事会がございます。理事並びに理事会構成メンバーの皆様は、ご参集ください。
- ・明後日3月5日(水)は、山の手東・西グループ親睦ゴルフ会兼予選会です。エントリー頂いている皆様はどうぞ宜しくお願い致します。
- ・グランドハイアット東京の当クラブ新任担当者をご紹介いたします。秋本徹イベントプランニングアシスタントマネージャーです。宜しくお願い致します。

3月お誕生月の会員



- ・篠塚 博さん
- ・秋津壽男さん
- ・渡邊 滋さん(例会は欠席)
- ・小笠裕子さん(例会は欠席)





2014年2月17日

会員卓話 『私の履歴書』『私の業界』



安部義彦 会員

弊社で実施している「ブルー・オーシャン戦略」は市場創造の理論。INSEAD経営大学院のチャン・キムとルネ・モボルニュ教授が開発。市場を「探す」のではなく主体的に「造る」。そのために「顧客(カスタマー)」でなく「非顧客(ノンカスタマー)」を自分で観察、体験していく。

例えば海外からのインバウンド観光。カスタマーにとって日本は素晴らしい場所、寿司や日本酒の本場。しかしノンカスタマーは意外に知らない。仏や伊料理、ワインもおいしいのは予想外と言われる。また意識していない「痛点」があることも多い。旅行予約、カード、携帯電話、Wi-Fi利用等は簡単か、実際に体感してみるとアイデアが出る。レンタカー

やバスで行く空港はまだ多い。実際のプロジェクトでは経営企画のみならず経理、受付、人事、総務、デザイン、技術、製造等も含め、全員参加型で実施してアイデアを出す。



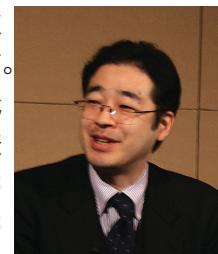
もう一つの需要創造のヒントは当たり前と思われているものを「除去」、「減少」する。最近のフィットネスクラブのプロジェクトでは、当然あるはずのマシン、プール、お風呂等を「除去」。ダンスレッスンと同じ場所で発表できるステージを造った。

需要創造のアプローチは人口減や高齢化に役立つのでは。

日下部真治 会員

今日は、弁護士業界のお話をさせて頂きます。従来、司法試験の年間合格者は500人程度でした。しかし、1990年代初頭から徐々に合格者数は増加され、2000年代初頭には、司法制度改革により、社会の法的需要に応えるため、合格者数を3,000人程度に増やすことが目標とされました。近年の合格者数は2,000人強で推移しています。こうして増加した合格者のほとんどは弁護士となります。ところが、2003年をピークに、裁判所での民事・行政事件の数が3分の2程度に減少し、組織内弁護士の数も期待ほどには増えていないなど、想定していたような法的需要があるとは言い難い状況です。結果として、司法修習を終えたものの就職先が見つからず、弁護士登録をし

ない者が毎年数百人単位でいるといわれています。生活苦の職業の魅力が低下するのは当然で、司法試験出願者の数も、2003年の5万人強から、2013年には1万人強と、5分の1



程度に急減しました。弁護士の質の低下を指摘する声もあります。今後も困窮する弁護士が増え続けると、米国型の訴訟社会を目指す立法の動きが出てくるかもしれません。

法曹、特に在野法曹である弁護士は、社会のインフラでもあります。弁護士業界の状況には、社会全体が広く関心を持つ必要があると思います。



2013-14年度 第9回理事会報告

【協議・審議事項】

①新会員候補者について

- ・松島会員選考委員長より、選考委員会は2月24日、理事会で第1次審査を通過した新会員候補の今野ひろ子さんに1時間近くの面接を行い、その結果、当六本木RCのメンバーにふさわしい人物であると判断したことが報告された。第2次審査の決済をいただきたい旨を議場に諮り、満場一致で議決された。今後、次の手続きへと進む事となった。

②平松会長より10周年記念について

- ・先日の地区大会で基調講演をお願いしている田中作次氏とお会いすることが出来た。地区大会では項目として挙げながら具体的なお話のなかでRI会長としての暮らしづくり等を、10周年記念の講演でお話していただきたい旨をお伝えした。
- ・10周年の催し物としては、山本次年度会長に候補者の選考をお願いしている。
- ・記念事業としては、ミクロネシア短期大学の日本語教育支援を行い、单年度ではなく、少なくとも5年間は継続したいと考えている。そのためには、ファンドを立てて行いたいと考えており、例えば会員の皆様からの特別会費やニコニコからの資金、それと併せて地区の補助金を募りたいと考えている。ファンドの具体的な金額とファンド名は、今後、つめていきたい。

③平松会長より東日本復興支援基金補助金申請について

- ・仙台RCと協同で、東松島で再建する幼稚園の放送設備設置の手助けをしたいとして申請を2月末に行った。締め切りが2月末だったという時間的制約から、理事会での承認が前後してしまったこと、総額費用の182万7千円のうち、六本木

RCは20万円の費用負担を行う予定であるとの説明があった。それと別途、5万円程度の名入れ費用が掛かる予定である。これらを一般会計のチャリティ基金より支出したい旨の承認の申請があり、満場一致で承認された。

④平松会長より青少年交換について

- ・地区委員会より、青少年交換の要請があった。青少年交換の期間は基本11ヶ月であるが、長期となるため、渋谷RCから六本木RCとマッチングして一緒に行わないかとの話があった。今回の交換生は女性限定で考えている。ホストクラブになるためには、まず、ホストファミリーになってくれる会員がいるかどうかの確認が必要である。協議した結果、会員全体と個別とで呼びかけを行い、その結果で対応を考える旨、満場一致で可決された。

【報告事項】

①四半期決算報告

- ・小笠会計より10月から12月までの第2四半期決算の報告があった。概ね予算書に近い数字で推移している旨の報告であり、満場一致で決算報告書は承認された。

②その他

- ・山本会長エレクトより、グループ協議会において広尾RCから次年度の「ケニアの井戸掘削プロジェクト」の説明があり、山の手東グループの全クラブでプロジェクトを支援する方向であることが報告された。井戸を掘るのに1つ50万円程度の費用が掛かるようだが、それにより、井戸掘りの技術も伝承することができる。六本木の具体的な費用負担としては5~10万円程度となると予想されると報告された。

2014年2月24日 森美術館Arts鑑賞会

今回で3回目となる美術鑑賞ツアーは、森美術館10周年記念展であり、国内史上最大級の回顧展となるポップ・アートの旗手「アンディ・ウォーホル展:永遠の15分」。多くの一般客で賑わう会場を、森美術館のキュレーターの田篠様に解説をして頂きながら楽しい時間を過ごしました。

米国生まれのアンディ・ウォーホルは20世紀後半を代表するアーティストであり、その先駆的でユニークな作品は、その後も多くの方々を魅了し続けています。

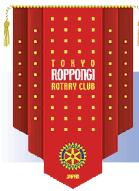


第二次大戦後、西側唯一の超大国となった米国で、急速に進化したメディアとテクノロジー、そしてマーケティングが生み出した消費社会とサブカルチャーが社会を激変させて行く幸運な時代に、デザイナーとしてデビューし成功したウォーホルは、アーティストとしての道を選び、シルクスクリーンを使った作風で成功を収めます。その後もフィルム、社交、フォト、雑誌の発行、モデル、絵画など多様な表現を使い、ジャンルを超えたクリエイターとして活躍しました。

今回の展示は主要シリーズを網羅することで作家活動の全体像を俯瞰して見ることができ、さらに日本初公開の作品も多数含まれる素晴らしい展示です。参加されなかった会員の皆様も、ぜひこの機会にポップアートの世界を楽しんでみてはいかがでしょうか。



(記：広報・週報委員 末松亞斗夢)



例会日》月曜日 12:30 – 13:30 例会場》グランドハイアット東京 (TEL : 03-4333-1234)



■ ニコニコBOX情報

宮村 和加子さん(東京広尾RC)

次年度、浅田ガバナー補佐、安井グループ幹事には大変お世話になります。宜しくお願ひ致します。

古谷 誠康さん(東京大崎RC)

徹奘先生、いつも大変お世話になっております。

出村 忠廣さん(横浜東RC)

本日は、お世話になります。

秋津 壽男さん

馬年生まれの私、馬脚を出さぬよう、馬齢を重ね、還暦となります。はたちのはたちのはたちです。

宇佐見 千嘉さん

今日はひな節句ですね。奈良の薬師寺から大谷徹奘様、ようこそおいで下さいました。おひなさまのように幸せな心持でいたいと思います。

柏原 玲子さん

本日は桃の節句。大谷様「幸せの条件」卓話を楽しにしてまいりました。

渡辺 美智子さん

地区大会無事終了致しました。ご参加頂きました皆様ありがとうございます。

杉本 潤さん

寒いですね。

高柳 公康さん

みなかみにスキーに行ってきました。雪もだいぶとけてきて、重くなってきたおかげで、腰痛発生です。皆様お体大切にして下さい。

平松 和也さん

本日は、ひな祭りですね。孫娘ができれば、ひな飾りができます。そんな日が来ることを願っているのですが…。

松島 正之さん

大谷さま、本日のお話を楽しみにしています。

今村 道子さん

大谷徹奘様の卓話を楽しみにしております。

石上 和敬さん

大谷師の卓話、楽しみです。中学高校の同級生として、いつも陰ながら応援させていただいています。

山本 良樹さん

徹奘様、本日を楽しみにしていました。

3月3日 合計 53,000円

累計 1,460,000円



水戸偕楽園梅祭り開催中!

■ 次回のプログラム

平成26年3月17日

会員卓話『私の履歴書』『私の業界』

苅田 吉夫 様

石上 和敬 様

3月3日の例会出席率

・会員の例会出席数(出席率) 31名 (65%)

・ゲスト・ビジターの参加者数 11名

※ メーキャップを含めていない暫定の人数です。



森の町内会
間伐に寄与する紙
www.mori-cho.org

この印刷に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます

東京六本木ロータリークラブ

会長 平松 和也 幹事 渡辺 美智子 広報委員長 安井 悅子 広報委員長 片岡 雅敦 広報委員長 小篠 ゆま

事務局》〒106-0031 東京都港区西麻布3-2-13 コートアネックス六本木503号室 TEL:03-6721-1555 URL:<http://www.tokyoroppongi-rc.jp/>